



ナース通信 第8回

【令和7年3月10日発行】

埼玉県立病院看護職員内定者の皆さま、こんにちは！

埼玉県立病院機構本部総務・研修・システム担当曾我貴子です。

令和6年度「ナース通信」もいよいよ今回が最終号です。

桜前線が待ち遠しい今日この頃、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。

看護師国家試験も終わり、結果が待ち遠しいことと思います。また、

配属病院の看護部長との面接もあり、看護師としての期待と不安が入り混じった複雑な心境かもしれませんね。

病院では4月に入職される皆さまが、初めての環境で安心して働き始められるように準備をすすめています。



入職後は、講義や技術演習の研修が始まりますが、心配することはありません。病院の先輩たちは、一人ひとりの個性と学習ペースに合わせて教えますので安心してください。

❀先輩看護師は今・・・

令和6年度に入職した先輩看護師たちは、フォローアップ研修で1年間を振り返り、看護師2年目に向けた新たな目標を見つけています。そして、皆さまが入職することを心待ちにしています。



❁新生活の準備はいかがですか？

社会人としての新たな生活、出会い、学びは、緊張の連続かもしれません。まずは、体調管理の為に早起きや食事をしっかり摂るなど生活を整えておいてください。

ひとり暮らしをされる方は、食事・洗濯・掃除などを今から経験して慣れておくことで、新しい生活への不安が減ると思います。

気負いすぎずに楽しんで新たな生活への準備をしてください。
4月から皆さまと一緒に働けることを楽しみにしています。



地方独立行政法人
埼玉県立病院機構

最後に、埼玉県立病院機構の理事長をご紹介します。



いわなか ただし
岩中 督 理事長です。

埼玉県立病院機構の責任者です。4月1日の辞令交付式ではご挨拶を致します。積極的に各病院に出向いているので、病院でお会いする機会もあると思います。岩中理事長をはじめ、法人本部職員そして各病院の職員が、皆さまをお待ちしています。

編集後記

病院で働く看護師や研修の様子、病院のイベントを知ることで、埼玉県立病院機構で働くことへの期待を高めることはできたでしょうか。ナース通信を通して、埼玉県立病院機構で働くイメージを持つ機会になればとても嬉しいです。令和7年度も8月からホームページに掲載していきます。これからもよろしくお願いいたします。